

奈良県の労働市場の動き（平成30年6月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.47倍で、前月より0.05ポイント上昇しました。
- 全国は1.62倍で、奈良県は0.15ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.58倍で、奈良県は0.11ポイント下回りました。
- 有効求人数（季節調整値）は、25,023人、前月より1.7%上昇しました。
前年同月比では、38か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、16,982人、前月より2.1%の減少となりました。
前年同月比では、84か月連続の減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は2.32倍でした。
前月より0.17ポイント上回りました。
- 新規求人数（季節調整値）は、9,125人、前月より3.6%の増加となりました。
前年同月比で、2か月ぶりの増加となりました。

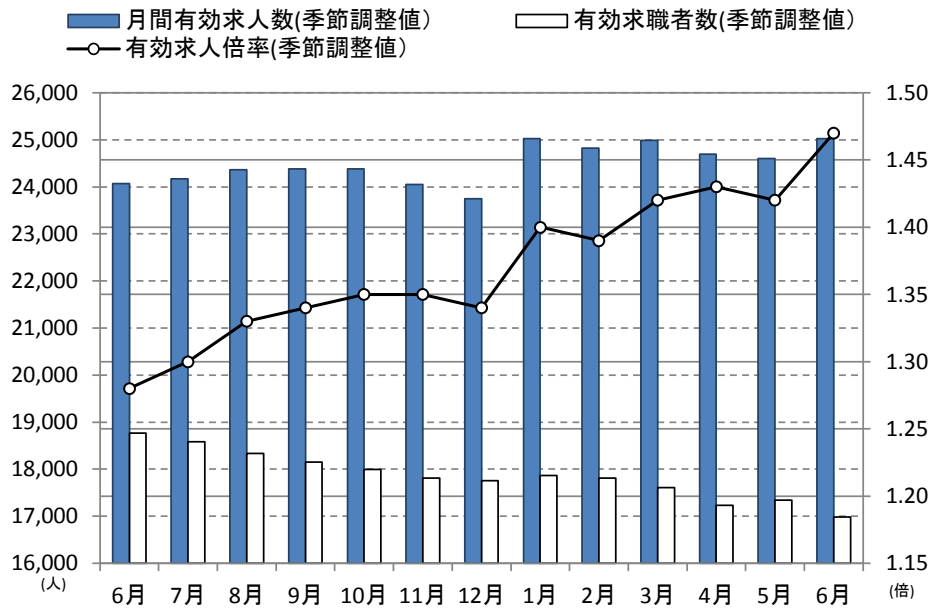
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「医療福祉」において増加し、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「サービス業(他に分類されないもの)」で減少しました。

建設業(前年同月比17.6%増)、
製造業(同13.1%増)、
運輸業、郵便業(同10.0%減)、
卸売業、小売業(同13.7%減)、
宿泊業、飲食サービス業(同17.9%減)、
医療、福祉(同18.4%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同13.4%減)

- 新規求人数（原数値）のうちパート求人は3,994人でした。
パート求人の比率は47.8%でした。
- 新規求職者（季節調整値）は、3,936人で、前月より4.2%の減少となりました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,058件でした。
前年同月比で11.5%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は3,816人でした。
前年同月比で12.1%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成29年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)

